



意見交換会

タウンミーティング（意見交換会）をしませんか？
市民から直接ご意見を聞くことが一番重要だと考えています。

選挙前は個人で、議員になってからは会派で市政報告を行い、早朝の駅頭や街頭でレポートを配布してきました。また、式典や地域の行事に参加した時に市政に関するご意見を伺うことも多く、皆さんが何かと市政に対するご意見をお持ちであることを実感しています。

そこで、みなさんのご意見を是非聞かせて下さいませんか？ご希望の議題について、みなさんの予定のあう日程・場所に私から伺わせて頂きます。会といっても大げさなものではなく2、3人の集まりから十数人規模の集会など規模は問いません。急に市政や政治は変わりません。みなさんからご意見を頂き、政策形成を行い、提案していくという地道な活動が、活きた政策としては重要です。

下記の連絡先にご連絡頂ければ調整の上開催させて頂きます。堅苦しいことは抜きにして率直に市政についてお話ししましょう。ご希望の方は下記の連絡先にお気軽にご連絡下さい。

お知らせ 寺坂事務所から市民の皆様へのご連絡・お願いです。
是非ともご協力お願いいたします。

◆サポータークラブ（後援会）に入りませんか◆

応援してくれる人があつての政治家です。そんな寺坂よしかずを応援したいという方を大募集しております。

サポータークラブの方を対象とした勉強会や研修旅行などを通じて、未来の“あまがさき”を寺坂よしかずと共に考えていきませんか？是非ともご入会をお願いいたします。

入会無料。下記連絡先までご連絡を頂ければ
詳しい資料をお渡します。

◆カンバン設置のお願い◆

寺坂事務所では政治活動用カンバンを設置させて頂ける場所大募集中です。「カンバンを置かせてあげるよ！」という方は下記事務所までご連絡をお願いします。

一度私とお話をしてから判断して頂ければ結構ですのでご協力お願いいたします。個人のお宅・会社の前等どんな場所でも構いません。なおカンバンの大きさは、
高さ 150cm× 横幅 40cm となっております。

市政に対するご意見・ご要望をお持ちの方はどんどんご連絡下さい！

Profile

尼崎市議会議員
寺坂よしかず



1976年(昭和51年)4月27日尼崎市生まれ、31歳
私立 難波愛の園幼稚園 卒園 尼崎市立 浜田小学校 卒業
尼崎市立 大庄北中学校 卒業 兵庫県立 尼崎西高等学校 卒業
近畿大学 商経学部商学科 卒業 同志社大学 大学院 商学研究科 博士前期課程 修了
経営コンサルティング会社を経て、2005年6月の尼崎市議会議員選挙で2974票を獲得し、初当選（45人中25位）

- ◆健康福祉委員会 副委員長
- ◆スポーツ振興事業団 理事
- ◆高齢者保健福祉推進協議会

発行：寺坂よしかず事務所
〒660-0075 尼崎市大庄中通1-102
TEL&FAX：06-6419-0512
携帯：090-3351-3705
E-MAIL：office@next-amagasaki.jp

次回（夏号）発行は
8月上旬予定です。



尼崎市議会議員

寺坂よしかず

～人々が集い若者が夢を持てるまちをめざして～

市政報告



2008.3春号

http://next-amagasaki.jp

もうすぐ3年です。

久しぶりの個人の市政報告となります。
今後は議会終了ごとに配布させて頂きます。

この6月で議員になって3年が経過します。今回のレポートはこれまでの軌跡や議会質問などを通じて”変えられたこと”、また現在取り組んでいる日々の活動などについてご報告しております。

■現在の尼崎は…

現在の尼崎市では、公契約条例、市民プールの廃止、学校給食の民間委託、保育所の民間移管、尼崎東と産業高校を統合しての新高校についてなどが議論されています。また、危機的な財政状態を立て直すための計画として行財政改革推進プランの策定や、中核市への移行など皆さんの生活に影響のある事項について審議しています。

■会派の移動について

2年間の議員としての活動を通じて『“今”は“過去”の積み重ねであり、“未来”は“今”が積み重なってできる』ということを感じる場面が多くありました。新人が多い新風では学べないことも多く、任期の半分を経過した昨年の6月に「新風」から「新政会」に会派を移動しました。

新風は個人の自由を尊重しているという点が最大の

長所でありましたが、その自由さが課題でもありました。議員は職責上判断することを迫られます。意見をまとめ提案することや、総意を賛否で問われることも多く「このままでいいのだろうか」との思いが強くなりました。

新政会については賛否両論あります。しかし、一枚岩となり”尼崎の政治を実質的に引っ張ってきた会派”であることは揺るぎない事実です。今の私にとって尼崎市政の歴史や成り立ちを学ぶことこそが必要と考え新政会への移動を決断しました。

新しい会派に移っても私のこれまでの思いは変わりません。生まれ育った尼崎が「人々がついで若者が夢を持てるまちを目指して」というコンセプトを実現できる様に残された任期の間、全力で頑張らせて参ります。

そしてこの1年は実現できたこと・できなかったことをみなさんにわかりやすく伝え、”未来のあまがさき”のために今何が一番大切か、必要かを共に考える年にと決意しました。まちをつくるのは市民であるみなさんです。政治に関心を持って下さい。そして暮らしやすいまちになるように一緒に考えましょう！

これまでの軌跡

当選してから今までの議会質問、活動、視察などをまとめてお知らせします。

■議会質問項目一覧

- | | |
|---|--|
| 2005年9月 第2回定例会 1. まちづくりの方向性とビジョンについて 2. 人口問題について 3. 電子化進捗度について | 2007年3月 第9回定例会 予算特別委員会 総括質疑 1. 事務事業評価について 2. インターネット公売について 3. 若年就業支援施策について |
| 2006年6月 第5回定例会 1. 人口動態調査について 2. 生活保護について 3. 市民活動団体の支援について 4. 教育について | 2007年6月 第10回定例会 1. 過去の質問の取り組み状況について 2. 子どもの安心・安全について 3. 地域ポータルサイトについて |
| 2006年9月 第7回定例会 1. 電子自治体推進について 2. 教育について ・学校評価制度について ・自転車通学について | 2007年9月 第12回定例会 1. 複数志願制について 2. 生活保護からの自立について 3. 民間への事業移管について |
| 2006年12月 第8回定例会 1. 市長の政治姿勢について ・マニフェストについて 2. 広報戦略について | 2007年12月 第13回定例会 1. 障害者への情報提供について 2. 若年就業支援施策の進捗について 3. 免許外教科担任について |



行政視察で訪問した浜松競艇で質問をする様子



市内のイベントでお店を運営している様子



2007年9月の第12回定例会での質問風景



大庄まつりであいさつしている様子



うず潮まつりで環境意識のアンケートを子どもたちから受ける

<これまでの提案で実現！>

- ・携帯電話用ホームページの携帯会社の公式メニューへの登録
- ・2年以内に学校評価制度を市内全校に導入の約束
- ・インターネット・オークションでの競売やホームページへの広告掲載で歳入向上の取り組みの実施

他にも多くの事を実現できるように取り組んでいます。

今後実現していきたい事としては、

- ・学力向上の効果的な施策提案
- ・市民活動助成の制度づくり
- ・障がいを持つ人の就労機会づくり
- ・ネーミングライツ（公共施設の命名権販売）の活用
- ・若年層の“夢”づくり など…

“人々がつよい、若者が夢を持てるまちをめざして！”

寺坂よしかずは頑張っています！

予算審議から

平成20年度の予算審議が終了しました。所属している会派の主張について抜粋でお伝えします。

所属している会派としては平成20年度の予算は結果として原案に賛成をしました。しかし、部分的に市民合意が取られていないもの、市民生活に影響の大きいものについて下記の項目を中心に予算の凍結や再検討を求めるとして意見を付けました。

- ・尼崎高原ロッジの民間企業への売却 → **凍結**
市民が身近に憩える貴重な財産であることを踏まえ再検討を行い、6月議会までに報告すること。その間の3,300万円の予算凍結を求める。
- ・新高校（尼崎東と産業の統合校）の建設について → **再検討**
100年の大計に立った市内外に誇りうる、シンボリックな魅力を備えた学校として、予算面も含めてさらに検討し、その結果を早急に議会に示すこと。
- ・市民プール5ヶ所の廃止について → **凍結**
市民合意がはかられていない中、一度に5ヶ所の廃止は唐突であり、再度検討し直し、その結果を議会に示すこと。その間、441万円の執行凍結を求める。

今後とも是非々の立場で慎重に審議して参ります。

TeLAB.

若者へ政治に関心を持ってもらう議員インターンを行い、共に姿勢を変えたいというメンバーと活動中！

インターンシップってご存じですか？学生が一定期間企業などで就業体験を行う制度のことを言います。大学生を対象に政治の世界を若者に実際に見てもらうことで政治に関心を持つきっかけをつくり、政治の大切さを体感してもらえるように、議員インターンシップを受け入れています。

長期休暇中に議員活動に随行してもらい、実際に政治の世界を経験して貰っています。活動内容は、議会傍聴や市内の公共施設視察、議会質問の調査など多岐に渡って取り組んでいます。過去の学生に感想を聞くと、「政治や議員のイメージが変わった」と言われます。年齢が近いこともあり、



学生との議員交流会



クリーンセンターでの講習風景

わきあいあいとしたファミリーのような雰囲気があります。

TeLAB.（てらぼ）とは

TERASAKA's Laboratoryの略でインターンを終えた後も共に活動をするメンバーの集まりです。一緒に市政を変えたいという熱いメンバーが揃っています。みなさんも私たちと共に活動しませんか？

インターンシップ・TeLAB.への参加を随時行っておりますので、ご連絡お待ちしております。